

2012 JAPAN ASSOCIATION OF MEDICAL AND CARE FACILITIES

第7回 慢性期医療認定講座 開催のご案内

日本慢性期医療協会では、
第7回慢性期医療認定講座を東京研修センターにて開催いたします。
本認定講座は、慢性期医療における診療技術および最新知識の習熟を目的として、
平成20年9月よりスタートいたしました。

全6日間24単位を履修された方には「慢性期医療認定証」を授与しており、
すでに700名にも及ぶ認定者が、全国の慢性期医療の現場で活躍しております。

日本の医療・介護の提供体制は大きく変わろうとしています。
年間の死亡者数が現在の1.5倍の約160万人になるとされる2025年には、
医療・介護の対象患者は750万人になると予測され、
そのうち慢性期医療の対象は実に90%にも及ぶと考えられます。
さらに、在院日数の短縮により、高度急性期治療後の患者については
われわれ慢性期病床が受け持つことになるであろうことが想定でき、
慢性期病床においても急性期治療機能を併せ持つ必要性が高まってきております。
つまり、長期急性期病床と長期慢性期病床の2つの機能が求められるようになりました。

急性期治療後の患者の多くは合併症を持ち、
身体機能が著しく低下している場合も少なくありません。
このような患者に対応していくためには、
しっかりとした慢性期医療の知識と技術を身に付け、
さらには緊急時において急性期治療機能を提供できるよう、
我々自身が進歩していかなければなりません。
この進歩を遂げてこそ、在宅療養後方病院の役割も
担っていくことができるようになるものと考えます。

本認定講座は、医師および看護師だけではなく、
コメディカルも参加対象としております。
これは、慢性期医療こそまさにチームアプローチが必要であり、
そのチームは医師、看護師だけではなく、薬剤師、栄養士、リハビリスタッフ等々の
専門職との連携なくしては成り立たないと考えるからです。
多職種が共同してこそ大きな歩みになることは、
現場に携わる皆さまには実感としてご理解いただけることと思います。

本物の医療を提供することができなければ、国民の医療を守っていくことはできません。
慢性期医療は、今まさに佳境に入ってきております。

「良質な慢性期医療がなければ日本の医療は成り立たない」

という理念の下、慢性期医療の現場に携わる我々自身が慢性期医療の質の向上に邁進し、
その責務を果たしていこうではありませんか。
皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。



日本慢性期医療協会



日本慢性期医療協会 会長 武久洋三

第7回慢性期医療認定講座 開催要項

慢性期医療認定証 授与について

- * 全6日・24単位を履修された方には、日本慢性期医療協会より慢性期医療認定講座修了の「認定証」を授与いたします。
- * 本認定講座は、「総合評価加算」(医師)に関する施設基準の研修に該当いたします。
- * 本認定講座は、「慢性期医療認定病院」の更新要件として、1人あたり15単位が加算されます。

開催日程 (全6日・24単位)

PART 1

平成24年4月14日(土) 12:50~18:50 (4単位)

平成24年4月15日(日) 9:00~15:50 (4単位)

PART 2

平成24年5月19日(土) 12:50~18:50 (4単位)

平成24年5月20日(日) 9:00~15:50 (4単位)

PART 3

平成24年6月23日(土) 12:50~18:50 (4単位)

平成24年6月24日(日) 9:00~15:50 (4単位)

会場

東京研修センター <http://tky-kensyu.jp/>

東京都新宿区富久町 11-5 シャトレ市ヶ谷 2階 東京メトロ丸ノ内線「新宿御苑前駅」2番出口から徒歩 10分

定員

医師・看護師・コメディカル 計 100名

参加費

200,000円 一般参加(会員以外)

100,000円 日本慢性期医療協会会員施設に勤務する者

※参加費には日曜日3回分のご昼食代を含みます。

参加申込方法

申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

FAX. 03-3355-3122 (日本慢性期医療協会事務局)

申込締切日

平成24年3月9日(金)

※ただし、締切日前に定員に達した場合は、その時点で受付を終了させていただきます。

受付終了の場合は、お申し込まれてから5日以内にご連絡いたします。

参加者へのご案内

連絡担当者様宛てに「受講の手引き」と参加費請求書をお送りいたします。

キャンセルについて

4月2日(月)以降のキャンセルについては参加費の返金は致しかねますので、ご注意ください。

講義上の注意

* 各開講日とも受付にて本人確認を致します。

* 各開講日の終了時、「受講の手引き」の最終頁に付しております履修票に履修印を押印致します。

* 認定証の授与は、すべての講義について履修印が押印された履修票と引き換えとなります。

* 各開講日ごとに理由の如何を問わず20分以上の遅刻または早退をされた場合は、認定証の発行を致しかねますのでご了承下さい。

宿泊・交通について

交通機関・ご宿泊の手配は、各自にてお願い致します。

研修企画

日本慢性期医療協会 研修委員会

委員長 富家隆樹 副委員長 田中志子、藤崎剛斎

主催

日本慢性期医療協会

〒162-0067 東京都新宿区富久町 11-5 シャトレ市ヶ谷 2階

TEL.03-3355-3120 FAX.03-3355-3122 E-mail info@jamcf.jp URL <http://jamcf.jp> 日慢協ブログ <http://manseiki.net>

講義概要・プログラム

PART 1

	12:50	開講式		
	13:00	慢性期医療における理念と実践	武久洋三	博愛記念病院理事長
4月14日(土)	14:30	慢性期医療における終末期医療と看護	中川 翼	定山溪病院院長
	16:00	慢性期医療におけるチームアプローチと地域医療連携	池端幸彦	池端病院理事長
	17:30	慢性期医療における外科的処置と管理（胃ろう等の管理）	富家隆樹	富家病院理事長
	9:00	[医師対象] 慢性期医療における緩和ケア	高世秀仁	信愛病院緩和ケア部長
		[看護職等対象] 慢性期医療におけるケアプランとチーム医療	梅崎亜希子	光風園病院副看護部長
	10:30	[医師対象] 慢性期医療における感染防御と感染症	大路 剛	神戸大学医学部感染症内科講師
		[看護職等対象] 慢性期医療における排泄ケア	中尾郁子	光風園病院看護部長
4月15日(日)		[医師対象] 慢性期医療における呼吸器疾患の管理	松谷之義	松谷病院理事長
	12:50	[看護職等対象] 慢性期医療における感染症の看護と管理	大路 剛	神戸大学医学部感染症内科講師
		[医師対象] 慢性期医療における Post Acute Management	井川誠一郎	平成記念病院常務理事
	14:20	[看護職等対象] 慢性期医療における人工呼吸器患者の看護管理	松谷之義	松谷病院理事長
	15:40	次回へのオリエンテーション		

PART 2

	12:50	オリエンテーション		
	13:00	慢性期医療における認知症の診療と看護	田中志子	特別養護老人ホームくやはら理事長
5月19日(土)	14:30	慢性期医療における身体拘束廃止の理念と方法	田中志子	特別養護老人ホームくやはら理事長
	16:00	慢性期医療におけるリハビリテーション概論	齊藤正身	霞ヶ関南病院理事長
	17:30	慢性期医療におけるリハビリテーションの実践	橋本康子	千里リハビリテーション病院理事長
	9:00	慢性期医療におけるクリニカルインディケーター（質の管理）	矢野 諭	南小樽病院病院長
	10:30	慢性期医療における医療事故対策（ワークショップ）	飯田達能	永生病院院長
5月20日(日)	12:50	慢性期医療概論	小山秀夫	兵庫県立大学大学院経営研究科教授
	14:20	慢性期医療における栄養療法とチームアプローチ	木下 毅	介護老人保健施設さくら寮理事長
	15:40	次回へのオリエンテーション		

PART 3

	12:50	オリエンテーション		
	13:00	慢性期医療における循環器疾患の管理	峯廻攻守	札幌西円山病院院長
6月23日(土)	14:30	慢性期医療における診療と看護のポイント	伊豆敦子	社会福祉法人平成福祉会理事長
	16:00	慢性期医療における泌尿器科疾患の管理	上山 裕	富家在宅リハビリテーションケアセンター院長
	17:30	慢性期医療における薬物療法と服薬管理	高野喜久雄	総泉病院名誉院長・カールイジングセンター長
	9:00	慢性期医療における口腔管理とチームアプローチ	糸田昌隆	わかさ竜間リハビリテーション病院診療部長
	10:30	慢性期医療における褥瘡の予防と治療	鳥谷部俊一	大崎市民病院鹿島台分院 内科診療部長
6月24日(日)	12:50	慢性期医療における脳血管疾患の管理	木下牧子	光風園病院副理事長
	14:20	医療保険と介護保険	安藤高朗	永生病院理事長
	15:40	修了式		

* 講義には、症例検討のワークショップを含みます。